

下水道事業会計

建設部下水道課 74-0224

63億3,570万円（前年度対比 △9.9%）

収益的支出 37億400万円  
資本的支出 26億3,170万円

平成29年度の予算規模は、収益的支出で37億400万円（前年度比△12.6%）、資本的支出で26億3,170万円（△5.9%）とそれぞれ減少となりました。収益的収支では、4,570万円の黒字となり、資本的収支で収入が支出に対し不足する7億1,670万円は、引継金や過年度分損益勘定留保資金等で補てんします。

本市の下水道事業は、公共下水道、農業集落排水及びコミュニティ・プラントの各事業の35施設の維持管理や建設事業を行っています。平成27年度末の普及率は99.9%、接続率は97.4%でほぼ整備は完了しております。本年度は、平成25年度に策定した「丹波市下水道中期ビジョン」に基づく施設の改築及び長寿命化工事（公共、特環下水道）や機能強化工事（農業集落排水）を行うとともに、処理施設の統廃合に着手し、厳しい経営環境の中、維持管理費及び施設更新費用の削減を図り、市民生活の安全、安心の確保のため、安定した下水道経営に努めていきます。

平成29年度は「丹波市下水道中期ビジョン」に基づき、次の事業を展開します。

【主な事業】

- 公共下水道施設の長寿命化を図ります。  
改築更新工事（氷上東、氷上南、和田浄化センター） 2億2,000万円  
改築更新工事实施設計業務（氷上北、黒井浄化センター） 1,200万円
- 雨水対策事業を実施します。  
東部雨水ポンプ場増設工事实施設計業務 2,000万円
- 農業集落排水施設の機能強化対策を実施します。  
計画策定業務（氷上西、氷の川第3、野上野、大路、国領中央、春日部北、春日部西浄化センター） 1,260万円
- 下水道施設の統廃合を実施します。  
和田処理区統廃合工事实施設計業務 1,000万円  
小川浄化センター増設工事实施設計業務 1,000万円
- 不明水調査・止水工事を実施します。  
調査委託料（氷上中央、谷川、草部、南中、下油利処理区） 1,050万円  
修繕工事（同処理区） 613万円

ア 収益的収入及び支出の主な内訳

●下水道事業収益	37億4,970万円
営業収益	12億3,029万5千円
下水道使用料	12億1,800万円
他会計負担金	1,185万6千円
その他営業収益	43万9千円
営業外収益	25億1,940万5千円
受取利息及び配当金	243万4千円
他会計補助金	12億6,503万7千円
長期前受金戻入	12億5,161万5千円
雑収益	31万9千円
●下水道事業費用	37億400万円
営業費用	30億4,260万5千円
管渠費	1億2,190万7千円
処理場費	5億4,202万1千円
総係費	1億6,702万1千円
減価償却費	21億8,720万9千円
資産減耗費	2,444万7千円
営業外費用	6億5,585万5千円
支払利息及び企業債取扱諸費	5億8,710万円
消費税及び地方消費税	6,875万1千円
雑支出	4千円
特別損失	154万円
予備費	400万円

イ 資本的収入及び支出の主な内訳

●資本的収入	19億1,500万円
企業債	8億2,500万円
建設改良債	1億7,330万円
資本費平準化債	6億5,170万円
他会計補助金	9億701万3千円
補助金	1億5,500万円
分担金及び負担金	2,798万7千円
分担金	1,260万円
負担金	1,538万7千円
●資本的支出	26億3,170万円
建設改良費	4億643万6千円
管渠建設費	6,280万円
管渠改良費	0万円
処理場建設改良費	3億4,363万6千円
固定資産購入費	5,990万円
企業債償還金	21億6,536万4千円
建設企業債元金償還金	21億1,943万7千円
資本費平準化債元金償還金	4,592万7千円